

住友ファーマ

国内第I/II相を開始

iPS網膜色素上皮細胞

住友ファーマは、京都府で有識者の意見を安

内で行った記者会見で、加

全性を主要評価項目、視

機能の評価を副次評価項目

の欠損を引き起こす網

膜色素上皮裂孔の治療を対

象とした他家iPS細胞用

きたは承認申請書として

来網膜色素上皮細胞「HL

CRO」の国内第I/II相

試験を開始したと発表

を踏まえて時期を見極すこ

とも検討する。

他家iPS細胞由来の細

胞を用いたパイクソン病

の発症など

は、薬価改

定、後発品

の伸長により、売上高は前

年同期比7.5%増の19

3年12月期

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

の202

海外売上伸長で増収

23年12月期中間決算

協和キリン 内売上は減少したものの、

鳥居薬品

主力品好調も営業減益

23年12月期中間決算

鳥居薬品の2023年12

住友ファーマ

23年12月期中間決算

住友ファーマは、京都府

住友ファーマ

23年12月期中間決算

住友ファーマは、京都府

住友ファーマ

住友ファーマは、京都府

住友ファーマ

住友ファーマは、京都府

認定制度導入し専門家育成

エイツーヘルスケア 選ばれるCROへ



20年前、EDCCの黎明期に自社開発EDC

4月に27年度までの計画を策定しました。社長

後者は領域専門性の向上が狙いで、20年に始め

ビジネス・ディベロップメント本部 中村喜満本部長に聞く

ワールドワイドの専門組織を築きました。

TDV4.0の正本提出を行いました。

6月には、米国国立がん研究所傘下の「NRG

開発する取り組みに注力しています。

ひと知れず、ひとのため。

私たちがその薬、その医療機器に関わったことを患者さまは知らない。それでも、多くの命に希望をもたらすこの仕事に誇りを持っている。



オンコロジー

中枢神経系

皮膚科

再生医療

臨床薬理

医療機器

グローバルスタディ

A2 Healthcare × Expert

The Life First Company

エイツーヘルスケアでは7つのExpert制度により、専門家の育成に取り組んでいます

採用サイトはこちら



私たちは伊藤忠グループの一員です。

エイツーヘルスケア株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-4-1 住友不動産後楽園ビル